

# エスユー通信



## 社長挨拶

### ■ 豪雨時の災害レベルに注意してください！

皆さん毎日の作業お疲れ様です。

まもなく梅雨も明けてくることと思います。しかしながら、最近の傾向としてゲリラ豪雨、線状降水帯の発生は多く、線状降水帯予報も多く発せられています。

災害レベルを意識して、レベル4になったら、車両を止める、作業を止める、避難をすることを意識しておいてください。そのためには、お客様と普段から災害について話し合っておくことが必要です。

また、コロナも落ち着いたとは言っても、まだまだ予断を許さない状況です。さらには、インフルエンザ等の流行性症状も散見されています。体調管理は、ご家族も含め要注意をしておいてください。

### ■ 行動計画の目標達成を...

さて、事業計画も第一四半期も終わり、行動計画も上手くいっているところと進んでいないところが出てきます。第一四半期を振り返りながら、上手くいっていることは継続、上手くいっていないことは変化を加えることをしっかりと話し合っておくことが重要です。

事務所は、営業です。値上げ交渉、費用増加にともなう交渉。現場は、安全と品質を向上させることです。

どちらも、今後予想される2024年問題に対応すべく行わなければならないことなのです。

事務所の営業とは、労働時間が短縮されるにつき、残業代等で収入を上げていた乗務員、作業員の給与が、成り立たなくなるので、基本給や付帯料金を交渉して賃金を減らさないこと。

現場は、基本作業がキチンとできることによって、営業が交渉できるだけのスキルを身につけていることが重要です。これは、今年だけでなく、継続的にやっていくことが重要です。そして、それが向上しているかどうかしっかりと、計っていけることも重要になります。

今年は、四半期ごとにレビューをおこない、修正点や継続点をしっかりと話し合い、目標達成を心がけていくこととしていますので、やらされ気分でやるのではなく、能動的に動いていきたいと思っております。

皆さんで力を合わせていければ、きっと目標達成あるいは、目標に近づけることが出来るはずです。

あと、四分の三、四半期も前向きに取り組んで参りましょう。宜しくお願い致します。

# 梅雨の安全運転対策

全国的な梅雨入りが発表され連日雨が降っていますが、ドライバーの皆さんにとって気を付けなければいけないのは雨天時の事故です。いつもより慎重な運転が求められる時期でもあります。雨天時には大きく分けて「スリップによる事故」と「視界不良による事故」の2パターンの事故が多く発生しています。そこで、雨の日に特に注意したい運転のポイントをご紹介します。

## スリップによる事故

### 事前の点検ポイント

■「スリップサインのチェック」  
タイヤの溝は1・6mm以下になると滑りやすくなるだけでなく、道路交差点法違反となります。溝が充分にあるものであれば、ハイドロプレーニング現象を防ぎやすくする事が出来ます。走行前にスリップサインが出ていないか確認し、早めのタイヤ交換を意識しましょう。

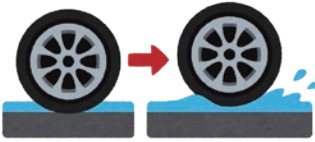
### 走行中のポイント

■「速度をいつもより抑える」  
雨の降り始めは路面に土や砂、ホコリなどが浮いて滑りやすくなります。降り始めも油断せずに速度を落として走行しましょう。また、速度を出し過ぎていると思わぬスリップ事故を起す可能性もあります。雨の日はいつもより最低2割は減速して走行しましょう。

■「車間距離は長めにとる」  
急ブレーキ、急ハンドル、急発進などの急のつく運転は避けましょう。雨天時は路面の湿潤により制動距離が長くなるので、普段より車間距離を長めにとり早めのブレーキを心がけてください。

### ハイドロプレーニング現象とは？

高速道路など早い速度で走行中に起こりやすいと言われてます。タイヤの溝による排水が追いつかないためにタイヤが路面との接触を失い、水面上を滑る現象。車がコントロールできなくなるため、大変危険な状態です。



## 視界不良による事故

### 事前の点検ポイント

■「ワイパーの劣化をチェック」  
ワイパーが劣化していると、水滴をしっかり除去できずに視界が悪くなります。走行前にワイパーのゴムがひび割れたり、切れたりしていないかなど状態をチェックしましょう。ワイパーの交換の目安は約1年といわれています。

### ■「フロントウインドウの曇り」

フロントウインドウが汚れていると曇りが発生しやすくなります。洗車などの際には表側だけでなく内側のフロントウインドウもキレイに掃除するようにしましょう。走行中に曇りが生じてしまった場合には、エアコンのデフロスタースイッチを作動させて曇りを解消してください。

### 走行中のポイント

■「ライトを活用する」  
雨天時は薄暗く、フロントウインドウについて水滴や濡れた路面からの反射により視界が悪くなるので、歩行者や自転車などの発見が遅れる傾向にあります。夜間以外でも、ヘッドランプを積極的に活用しましょう。

### ■歩行者側の問題

雨天時は歩行者は傘をさして歩くため視界が悪化します。また、水たまりを避けて歩こうと視線は下を向きがちになります。特に高齢者ではその傾向が強くなります。また、子どもは、雨により「周囲がよく見えない」「雨音でエンジン音が聞えない」ために急に道に飛び出し、道路を横断するケースがあります。注意し、走行しましょう。

雨の日の対策として通常の業務の中で取り入れてみてはいかがでしょうか。今年の梅雨も無事故で乗り切りましょう！

## 表彰式 7月15日 @川越南文化会館

新型コロナウイルス感染症流行の為、開催を見合わせていた表彰式が3年振りに開催されることとなりました。

今年は代表者を選出し、少人数での開催とし、表彰式のみです。対象者は所長より声をかけさせていただきます。お楽しみに！！



お知らせ



清水運輸グループの  
Facebook、Instagram  
も是非ご覧ください！

